

失われてしまった大切なものが、 スポーツ少年団にはあります

遊びの「3つの間」という言葉をご存知の方も多いと思います。子どもが遊ぶために必要な「空間・時間・仲間」のことで、現代の社会では、この「3つの間」がなくなっています。

まず、安全に遊べる「空間」が、身近なところがありません。習い事をしていたり、親の都合もあつたりで、なかなか遊ぶ「時間」がなく、そのため一緒に遊ぶ「仲間」もいません。

減少する遊びの「3つの間」



さらに、子どもの遊び方が変わり、家の中でテレビを見たりゲームをして遊ぶことが多くなりました。地域で異年齢の子どもたちと遊ぶ機会も減少しています。

スポーツ少年団には、子どもが健やかに育つために必要な、この「3つの間」があります。指導者や地域の大人が見守る「空間」で、定期的に活動する「時間」がありますし、団員、すなわち「仲間」もたくさんいます。

このように、子どもの健やかな育ちに必要環境が、スポーツ少年団にはあるのです。